



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者
執行委員長 針谷 歩

2022/9/24 No.23

9月15日 八地申2号「2022年度営業関係施策に関する」申し入れ交渉開催！！ その①

【申し入れ内容】

1, 今施策を実施するに至った経緯と根拠を明らかにすること。

- ・効率的な業務運営とは？
- ・作業ダイヤにとらわれないことが効率的なのか？
- ・今施策を進めるにあたって、安全を第一にした体制をつくらなければならない！

2, 青梅駅、武蔵小金井駅、府中本町駅において今後の業務内容を明らかにし、将来必要とされる業務、残すべき業務を明らかにして、社員のモチベーションの維持を図ること。また作業ダイヤ作成にあたっては社員の意見を反映させること。

- ・駅業務等とは何か？
- ・将来必要とされる業務は？
- ・作業ダイヤ作成にあたって社員の意見を反映させること。また若手社員含めて作業ダイヤの意義を会社として伝えることが必要ではないか？



【回答】

経営環境の急激な変化やICTの活用による利便性の向上を踏まえ、柔軟な働き方を実践するなど、JR 東日本グループ経営ビジョン「変革2027」の歩みをさらにスピードアップさせていくために、効率的な駅業務体制を構築していく。

- ・みどりの窓口を終了することでチケットレス化を推進していきたい
- ・窓口業務に携わっていた時間は企画業務の時間を確保するという考え、様々な業務に携わって欲しい。
- ・**トッププライオリティーの安全は変わらない→確認**
- ・**お客さまへのサービス向上は変わるものでない。営業全体としての意識を向上させていきたい→確認**

【回答】

引き続き駅業務等に従事していく。なお、今後は役割分担にとらわれない柔軟な働き方を実践していくことになる。

- ・出改札、ホーム、信号とある。様々な業務を経験して頂きたい。
- ・改札、信号の業務と考えている。
- ・作業ダイヤ作成にあたって**社員の意見を反映**していく→**確認**
- ・作業ダイヤの意義についてはベテランが教えてくれていた。職場の急激な若返りで教える先輩がいなくなった。会社としても作業ダイヤの意義を伝えていく考えである→**認識一致**

次号No.24
その②へ…